

沖縄県労働金庫の2019年度上期財務状況等（仮決算概況表）

1. 損益の状況 [表1]

（単位：百万円、％）

科目	2019年度9月期	2018年度9月期	増減額	増減率
経常収益	1,861	1,956	△95	△4.85
資金運用収益	1,660	1,696	△36	△2.16
役務取引等収益	80	69	11	15.87
その他業務収益	90	151	△61	△40.37
臨時収益	30	39	△8	△20.90
経常費用	1,609	1,650	△41	△2.50
資金調達費用	73	80	△6	△8.39
役務取引等費用	258	245	12	5.20
その他業務費用	0	0	△0	△75.00
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—	—
経費（除く臨時処理分）	1,258	1,302	△44	△3.40
臨時費用	18	21	△2	△13.39
経常利益	252	306	△53	△17.54
特別利益	55	—	55	—
特別損失	0	0	△0	△46.63
税引前中間純利益	307	306	1	0.63
法人税、住民税及び事業税	48	94	△45	△48.34
法人税等調整額	15	20	△4	△23.75
中間純利益	243	190	52	27.62

2. 預金および貸出金の状況 [表 2]

(単位：百万円、%)

科目	2019年9月末	2018年9月末	増減額	増減率
預金（譲渡性預金含む）	263,714	250,006	13,707	5.48
うち個人預金	231,272	224,231	7,041	3.14
貸出金	167,381	151,034	16,347	10.82
うち個人向け貸出	155,403	140,343	15,059	10.73

3. 自己資本比率（単体）の状況 [表 3]

項目	2019年9月末 （概算）	2019年3月末	2018年9月末 （概算）
自己資本比率	10.88%程度	11.41%	12.00%程度

(注) 当金庫は、半期決算が法定化されていませんが、内部規定に基づき、期末決算（3月末）に準じた仮決算を行っております。上記9月期の自己資本比率は、仮決算結果に基づいて算出した概算値です。

4. 債権管理の状況

(1) リスク管理債権の状況 [表 4]

(単位：百万円)

区分	2019年9月末 （概算）	2019年3月末	2018年9月末 （概算）
リスク管理債権 合計 (A)	930	920	857
保全額 (B)	930	921	857
保全率 (B) / (A)	100.00%	100.00%	100.00%
貸出金残高 (C)	167,381	157,305	151,034
リスク管理債権比率 (A) / (C)	0.55%	0.58%	0.56%

(注) 金額は単位未満を切り捨てて記載しています。

(2) 金融再生法ベースの債権区分による開示 [表 5]

(単位：百万円)

区分	2019年9月末 （概算）	2019年3月末	2018年9月末 （概算）
金融再生法ベースの開示債権 (A)	931	921	858
保全額 (B)	931	921	858
保全率 (B) / (A)	100.00%	100.00%	100.00%
正常債権 (C)	166,591	156,538	150,318
合計 (D) = (A) + (C)	167,521	157,459	151,176
金融再生法ベースの開示債権比率 (A) / (D)	0.56%	0.58%	0.57%

(注) 1. 金額は決算後（償却後）の計数です。単位未満は、四捨五入しています。

2. 金融再生法ベースの開示債権では、貸出金のほか、債務保証見返、与信関係未収利息、仮払金等を含みます。

以上